

## 九十九里平野南部一宮川河口地形の変遷

### Landform evolution of the river mouth of Ichinomiya River, southern part of Kujukuri plain

目代 邦康<sup>1\*</sup>, 七山 太<sup>2</sup>, 大井 信三<sup>3</sup>

Kuniyasu Mokudai<sup>1\*</sup>, Futoshi Nanayama<sup>2</sup>, Shinzou Ooi<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 自然保護助成基金, <sup>2</sup> 産業技術総合研究所, <sup>3</sup> 茨城大学

<sup>1</sup>Pro Natura Foundation Japan, <sup>2</sup>AIST, <sup>3</sup>Ibaraki Univ.

九十九里平野南部一宮川河口における約 100 年間の地形の変遷を、絵図、旧版地形図、空中写真から明らかにした。平穩期は、砂州が北に延び、河口の位置が移動していくが、洪水時には、強い流れにより砂丘が開削され、河口の位置が南に戻される。一宮川ではこのような地形変化が繰り返し起こってきたことが考えれる。

キーワード: 河川地形, 砂州, 洪水, 河口

Keywords: river landform, bar, flood, river mouth